

防災行政無線（移動系）の変更について

区は、災害対策組織内における円滑な情報伝達手段として、かつ、防災関係機関や区民が行う消火活動、救援・救護活動を迅速かつ適切に実施するため、現在、トランシーバ型の通信機器を活用した移動系無線網を、区本庁舎や各学校、すこやか福祉センター、区民活動センター、中野・野方両消防署、中野・野方両警察署等、区内関係機関と構築している。

新区役所移転に伴い、移動系無線を変更することにしたので、報告する。

1. 新しい移動系無線システム導入の目的

新区役所に移転するにあたり区内全域で良好な無線通信を行うとともに、安価で高性能な移動系無線システムを導入する。

2. 導入予定の新しい移動系無線

(1) 導入端末

スマートフォン型のMCAアドバンス端末

(2) MCAアドバンスの特徴

- ① 共同利用型の自営無線システムであり、利用者が限定されているため非常時も通信が輻輳しにくい。
- ② 基地局等のインフラを共同利用するため、コストを低く抑えられる。
- ③ 映像情報配信やチャット等が活用可能。

3. 現移動系無線と新しい移動系無線の比較

項目	現移動系無線	新しい移動系無線
基地局	・区が整備する	・民間の中継局を活用
通信網	・区の専用網	・共同利用型の専用網
費用	・基地局の設置費用 ・維持管理費用が高い	・基地局の設置費用がかからない ・現移動系無線と比較して、維持管理費用が安価
つながりやすさ	・河川沿いの一部地域でつながりにくい場所がある	・新宿区にある無線中継局から近いため、通信状況は良好 ・携帯電話キャリア網も利用可能

通信できる情報	<ul style="list-style-type: none"> ・ 音声情報(単信・複信) ・ 文字情報(FAX) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 音声情報(単信・複信) ・ 文字情報(メール・チャット) ・ 画像情報(メール・チャット) ・ 動画情報(リアルタイム) ・ 位置情報
---------	--	---

4. 今後の予定

令和5年 9月 契約
令和6年度 運用開始